京城新報

人の一生は重荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

疎影横斜

みどり

▲千田代議士の提出に係る關税定率法輸入税表中の改正法案特別委員會は去る六日開會せし由に候が千田代議士の飽迄引上説を主張せしに對して兒玉政府委員の辯駁は大に吾人の意を強うするもの有之候、曰く「米穀は韓國農產物中の重要品なり此回提出の改正案に於ける税率の引上は殆んど其の輸入の禁止的にして從つて日本商品に對する韓國の購買力を減殺し日韓貿易を阻碍することゝ聽し統監府は斷じて之が引上案に反對せざるを得ず」と滔々辯じ去り論じ來つて意氣軒昂たるもの有之候由に候、而り繰り返す余輩は大に吾人の意を強うするものと叫ばざるを得ず候、反對説は言はずもがな、「統監府は斷じて之が引上案に反對せざるを得ず」といふ一語が確かに心強く被感候、流に逆つて船を行るよりは兎角流れに從つて帆を揚ぐるが男振りを擧ぐる捷徑と御存知有之度候、

▲在東京某新聞に「半途なる統監政治」と題して統監政治の中途半端なるを論せる一節に「統監更迭の噂は果して如何なる事を意味すべき乎といふに伊藤公が韓國指導を憚みたる事を意味する外には何もあるべき謂れなし蓋し他動的にあらずして自動的なり」と獨斷的に喝破いたし居り候が這は強ち自動的とのみは申されず、他動的の意味も聊かならず含まれ居ることゝ被存候、勿論物や思ふと人の問ふ迄には表に現はさゞる負け惜みの公の事に候へは一見他動的とは思はれざるべきも、裏心他動の爲めに煩悶し苦惱し焦慮し居らるゝは知る人ぞ知る鏡に掛けて見る如くに候反對の意見は余に取つて他山の石など澄まし込居り候も其の寶皮一枚の下は然らず總てを打つて一丸となし自巳領分の石となしたき心は山々と被存候、蓋し老後の殘骸自ら事務の煩瑣に堪へずして職に倦むと煩悶若惱焦慮の餘り總ての事柄が面倒になり職に倦むとは自ら其の間趣を異にいたし居り候、思ふに滿身虛榮と虛名のみを以て充たされたる公が假りに規職に非難なしとして如何なれば之を其の職に倦むといふ道理有之候や、之れ即ち外も申せし通り他山の石が四邊にゴロ〳〵として轉がり居りドチラを向いても躓づきさうなる所より已むを得ず其の職に倦みたる次第ならんとは強ち失當の言には有之間敷と被存候、怒罵粉沫の間に處して自巳の所信を行ひ噴火山頭に立つて難踏を爲す如き豪膽雄魂は到底公の柄になき性質に候（九日午後三時記）

●瑞光餘影（九）

魚遊痴史

▲衛市街の支那町は新市街に反して益々隆昌の趨勢を示せり堂々たる石造の大厦、宏壯なる煉瓦の高樓、軒端櫛比して連立し街路亦廣大、人馬車の來往織るが如く其殷賑なる事到底京城に於ける鎮路の比にあらず以て如何に此地が貿易商業の盛なるかを知るに足らん

戰爭は拙劣でも算盤玉の
巧い掛引き支那の商人
垂れた頭髮の毛も長々と
倦まず撓まぬ根氣よさ

▲歸路には余獨り一行に別れて鴨綠江の徒涉を試む月光を浴びたる瑠璃盤の如き氷上廿餘丁の間を驅足にて進行し廿八分にして對岸に達せり余は此時程雄壯快活の思を爲たる事未だ無かりし

月の光輝りか氷の照りか
狂躍る兎は自巳が走影

▲旅宿に着て晩餐の卓上一酌を傾けたる處常よりも頗る醉心地よく陶然として寢に就きしが夢は鴨綠江上に遊べり

今や此の身は銀河を渡る
星の眞砂子を踏み分て

文苑

●一簑一笠

靜楓

その六

古來、多くの偉人を出せし尾濃の野、幾多歷史に富める名古屋の城、探らば奇談珍話のあらんものを、急ぐ旅路の余には、中々にそうもならず、さらばよせめてもの〻憂さ晴しに、金の鯱鉾なりと拜せばやと、窓を開けて見れば、月明き空は、何時の間にか、墨を流したらん如くに掻き曇りて、星一つなく、曉風の徒に身を切る許りなり。車中の人は、將に夢酣なり、余も亦毛布に包まれてまどろみぬ。

その七

三時三十五分、前原驛に着きぬ、北越線の分岐點なりとか、雪は既に寸餘を積も、天尙は飽き足らでや、頻りに降りしきりぬ、遮莫、語るに人もなく、見れどもあかぬの窓外とは、又もや夢中界に葬り了んぬ。

マムシ〱の聲に、パット眼を覺せば、京都にて、鰻めしを賣る人の呼聲にてありき、處かはれば品變るの古言も、思ひ浮ばされていと〻可笑しく感じぬ、

佐倉宗吾（廿六）

眞龍齋貞水講演

儀兵衛は我が家へ立歸り、妻から本公人に此趣を云ひ聞かせ、何うも一同手の舞ひ、足も踏む所を忘れる程の大喜び、すると其事から二日ほど經ちまして、又々川喜多儀兵衛、喚出しと相成りました、何事で今日は御喚出であるかと罷り出で　儀「さて先日は誠に有難き仕合せでございました此品は甚だ輕少でございますが、御手許まで」と、莫大の進物を、玄蕃その他へ差出す、豪家であるから、十分の御禮を致しました、すると又々、この席に大勢集まり、いや何うも結構な物を持參してくれて、過分の至りだなど〻禮を云ふ内に、堀田玄蕃が　玄「さて儀兵衛　儀「ハイ　玄「他の事ではないが、殿よりの御內意で、此度桶桝と謂ふものが御新調に相成る御都合である　儀「何と仰せられます　玄「桶桝なや　儀「ホ、ホー、桶桝が御新調に成りまするがホ、ホーッ　玄「寸法は此方より云つて遣はす、大小二つに依つての桶桝、一斗桝が一つ、五升桝が一つ、升桝が一つ、別に一升の小形な桝が都合三個だ、之を今般、其方に苗字帶刀を免した御禮と御上の御都合である故、其方の家の焼印を捺し

は叶ひ、兩度まで御馳走を頂戴いたしましたので、自分に取りまして千萬辱く存じ奉りますから、僅な大小の桶桝くらゐ、拵へまして差上げまするのは、何の雜作もない事でございますが、併し大日本六十餘州は、徳川樣の御判の据はりました金板角桝が、天下の御桝、それに變りましたるを用ゐまするは、甲州のみでございます、此甲州の變り桝は、徳川樣天下御治めに成ります前から、信玄公以來御用ゐに成りました、去れば甲州の名物を寄せました歌に甲金や、三升桝に四角箸、桐、破風作り、それほれ、それなかい、とあります位で

此變り桝を用ゐますのは天下の禁制、別けて御當家樣は、上御役と御勤めゆゑ、一應御伺濟の上でございませぬければ成りませぬ、申し上げるも恐れ入りますが、御家の御利益にも成りませぬと存じます　玄「そりや儀兵衛、其方が云ふまでの事ではない、殿よりの御沙汰である、御役を勤め居らるゝ、殿よりの仰付けらるゝ程の事だから、其方に不都合はない、決して心配は仕やるに及ばぬ、吾々役人が、刀に掛けても引受ける……それでも其方が勤めぬと申せば、又此方にも些と考へがある」言葉を更め、威儀を正して、ハッと睨んだ、すると儀兵衛が、性來正直律義な者でございますから其威光に恐れて　儀「エッ、へ、ヘッ、へ、委細承知いたしました、戰慄いながら承知した　玄「其代りに儀兵衛、證書を云つて、別に其方に遣はさぬが、金打を致すから、それで宜しからう、城代の玄蕃、必ず茲に金打をする、武士の金打は證面よりも堅きものであるぞ　儀「恐れ入り奉ります　玄「此通り二三、他の家老共も控へ居る、サア此通りである」と突如金打をした、それで儀兵衛が、金打までするならば大丈夫、こゝに玄蕃殿一人でない、大勢が見てゐるからと、安心をして受合つた、玄蕃に於ては、其桶桝を拵えて、年貢米の内から、黒鍬料を出さうと云ふ考へ、巧く行つた時にはそれで宜し、萬一この事が露見した時は、川喜多儀兵衛に其罪を塗り付けやうと、深く謀つた事とは、神ならぬ身の儀兵衛は夢にも知らず、苗字帶刀御免になりしを喜び、全く堀田家の御內意に基いた事と心得る、言はるゝまゝの桶桝を拵へ差上げました、此桝目を盜み、桝目を掠めると云ふ事は、至て罪なものでございます、昔日本橋通南傳馬町に、伊勢の白子から出て參りました、白子屋と謂ふ酒屋がございました、夫婦で一生懸命に商ひをしたが、何うも不仕合せ、來る年も來る歳も巧く行かぬ

京城新報

金利と統監政治

金利の昂低は政治の善惡を表示す

統監政治の實施以來既に三年餘に亘る、其間に於て擧げられたる事績は余輩が屢々批評したるが如く外皮的設備に止まりて其實質に於ては統監府設置以前に寔に異なる所あらず、何を以て之を言ふ乎、政治の善惡を判別するには金利の昂低を標準となすの説を眞理とすれば統監政治は全く實際の治績なきことを表示するものなり、金利の昂低は實に政治の善惡を表示するのバロメートルなり、韓國現時の金利は今尚ほ非常に高歩にして公使館時代と更に異る所なし、若し夫れ統監政治の經過にして善良ならば金利は漸くに降下せざる可らず、金利の昂低が何故に直に政治の善惡を卜するかは經濟學者の説明を俟つ迄もなく、容易に諒解せらるべき問題なり、韓國に於ける金利が祖國の金利よりも何故格外に高き乎之れ其金利中多分の危險料を含むが爲なり若し夫れ政治の改善に依りて資本に對する危險が除却せらるれば資本は招かずして入り來るなり、資本の輸入潤澤なるに從て金利は自然に低落するものなり、現在韓國側の法定利子は四割以上の高率なり、日本人側の法定率は高からざるも實際の取引は三割以上概して三割六歩の高率なり、各國の保護國若しくは殖民地の金利を見るに韓國の如き高歩の金利なし、斯くも格外に高き金利なるにも拘らず、多額の資本が入り來らざるは全く危險が尚ほ多く存するが爲なり、從て資本の需用は供給に超るを以て現時の成行きにては金利の降下は到底望み得べからざるなり、斯の如く金利が何時迄も高くして低落せざるに於ては百般の事業も興起せざるなり、然らば如何にして資本の供給を潤澤にして金利を低落せしむべき乎之れ政治の改善に依りて資本に對する危險を除却し安全に資本を注入し得るに至らしめざる可らず、全体よりすれば保護政治が完全に行はるゝに至れば是等の危險は大に除却せられて金利の如きも最早或る程度迄は低落すべき筈なり、然るに事實は之に反して保護政治行はれて以來三年を經過するも更に其表徴なし、凡そ經濟上の事程事實に過敏なるは無し、如何に當局者が危險なきを辨ずるとしても實際に於て危險の除却せられざる以上は資本は入り來らざるなり若し實際に於て危險が除却せらるれば招かずと雖も資本は滔々として入り來るなり、伊藤公の華麗政策は唯外觀のみを整備するに忙はしく其實質の治績に至ては空虛となれるが爲に斯の現象を呈するに至りしなり、此點に就ては伊藤公が自己の政策を如何に回護せんとするも事實は以て否定すること能はざるべし、今や統監政治批難の聲高し帝國議會の質問に對しては桂首相伊藤統監に代りて答辯すべしと云ふ、桂首相は如何に統監政治の失政を辨護するや知るべからずと雖も、惟ふに斯る事實の問題は到底否定すべからず、要するに一時の彌縫を事とせずして實質の改善をなし、經濟的方面の發展を促進するの實ある政策を遂行せざる可らざる也、

東京電報

▲韓國特使參內

韓國特使閔内與御暇乞のため伊藤統監同伴にて參内謁見す

▲閔特使へ賜餐

閔韓國特使に對し濱離宮にて賜餐あり伏見宮殿下伊藤統監其の他參列す

▲有志特使招待

東京市名譽職員及び實業家は閔韓國特使以下宮内官の一行を偕濟樓に招待す

▲三税廢止否決

三税廢止案は二百二十五に對する百十六にて否決さる（以上九日夜發）

▲韓特使の歸期

韓國謝恩特使の一行は名古屋奈良大阪宮島等を經十六日夜の連絡船にて下の關發歸韓すべし

▲韓特使の出發

韓國特使一行は今朝退京し小田原に向ふ宮内官其の他の見送盛んなり

▲竹田王男の御命名

竹田宮恒久王殿下王男子の御命名式あり恒德と名つけらる（以上十日午前發）

▲日露戰役個人損害案

日露戰役個人損害案委員會は小村外相より政府は此れに對して救濟の義務無之も露領亞細亞、滿洲、義州の方面の在留者は其の際急に引揚げたる等の事情憐むべきものあれば恩惠的に救濟せんとすと述べ結局特別調査委員を擧げ政府と交渉せしむることに決せり

▲民團法改正委員會

居留民團法中改正委員會は横井委員長以下各委員政府委員萩原兒玉等出席し質問數刻の後未了の儘散會す

▲米穀關税案協議會

米穀輸入税增率問題協議會は院内に開かれ各派の賛成者百餘名出席千田軍之助氏座長となり決議案を朗讀し異議無く可決す（以上十日夜發）

▲横貫鐵道案日程

韓國横貫鐵道敷設建議案は明日の衆議院議事日程に上る

▲牛疫豫防案委員會

牛疫豫防法中改正案委員會にて兒玉統監府書記官は韓國よりの輸入牛は六割六歩を占め居れり然るに牛疫豫防のため韓國牛の輸入を禁止する事とせば日韓の貿易上多大の影響あるのみならず内地にても不便多かるべし向後嚴重の注意を拂ふべければ輸入禁止は削除ありたしと述べたり

▲米穀關税案委員會

米穀關税增率案委員會は大岡委員長より帝國に於ける農産物の調査書類を通知されたしと政府委員に要求し問答の末淺野、荻野、千田、木村、荒川の五氏を特別委員に選定して散會せり（以上十日午後發）

▲加藤清正昇叙

從四位の下加藤清正は特旨を以て贈從三位に昇叙さる

▲砂糖戻税案可決

砂糖戻り税法案は貴衆兩院を通過せり

▲日露戰役個人賠償

日露戰役個人賠償の建議案は不日衆議院を通過の上政府に送付さるべし政府は之に對し法律案及び追加豫算を提出するの運びに至るべく多分損害は査定の上按分を以て公布さるべしと云ふ（以上十一日發）

米穀關税説明

米穀關税特別委員會にて兒玉統監府書記官より穀類産額を詳細に説明し石黒氏は世界有名の穀物産地に於ける收穫及び利益を述べ材料を政府に請求を得たる上にて決定する事となる（十一日發）

雜報

●森林地籍報告

森林を所有する者は森林法第十九條の規定に依り其の地籍を報告し農商工部の承認を受くべき事となれるが同法實施以來此れが報告をなしたる者六百七十四件あり山林局にては遠からず此等に對し實地調査をなしたる上認許を與へて整理する筈なりと云ふ

●新税施行に就て

酒、莨、家屋の新税施行に就ては之れを日本人等に賦課するや否やは一疑問なりとの事は既報の如くなるが當局者は一般に之れを賦課する方針にして民團役所との關係もある故其成案は未だ確定せざる由なるが此際多少の紛擾は免れざるべしといふ

●米穀輸入税增加と萬朝報

米穀輸入税增加案の議會に提出せられたるは痛嘆すべき限りなり米穀輸入税の增加は細民をして益す悲境に陷らしむるに過ぎず若し諸外國に於て此の如き決案の提出せらるゝことあらば、提出者の生命にも危險を及ぼすべき暴虐なるものなり米價の騰貴を望まざる者は悉く反對せざるべからずと萬朝報は痛論せり

●漁業手數料規定發布

昨日の官報を以て漁業に關する手數料の件を發布されたるが其の内容は

（一）漁業法第二條に依る漁業免許請願	毎一件	二圓
（一）漁業法第三條に依る免許期間更定申請	同	二圓
（一）漁業權の相續讓渡共有擔保又は貸付の登録申請	同	二圓
（一）漁業法第八條に依る裁決申請	同	五圓
（一）免許漁業の漁場區域の增減又は漁業期の變更請願	同	一圓
（一）漁業免許の訂正又は再下付申請	同	五十錢
（一）免許漁業休業の認可申請	同	二圓
（一）免許漁業登録簿の閲覽又は謄本抄本の下付申請	同	五十錢

の手數料を納付すべく尚政府の管理に屬する漁場の漁業請願に對し免許を與ふる時は前記手數料の外に二千圓内の特別手數料を納付すべし而して手數料は請願書又は申請書に、特別手數料は農商工部大臣の發する納入告知書に韓國收入印紙を貼付し消印を押捺せずして提出すべしと因みに本令は漁業法施行の日即ち四月一日より施行すべし

●部分林の出願注意

部分林規則は殖林等の發達を期する目的を以て制定せられたるものなれば農商工部は規則の許可範圍内に於て可成的請願者の便宜を圖る方針なる由なるも請願人中には該規則の趣旨を充分に了解せざるものある如く該法實施以來請願書を提出したる百五十三件中多くは大木の生育せるもの又は小木の密生せるもの甚しきは墓地又は民有林を取入れて請願するものあり然るに部分林規則は樹木の無き所に山林を經營せしむるの趣旨にして既に森林を成せるもの又は自然に森林を成すべき見込あるものは一切許可せざる方針にして墓地又は民有林を許可するの不能なるは言を俟たざるに拘らず如上の請願大部分を占め實地調査の結果該規則の趣旨に合するものは十中一にも足らざる狀態にして當局者及び請願人共徒らに手數と費用を要するを以て請願人は充分に注意されたしとの事なり

●土地家屋證明費規程

土地家屋證明に關する費用の規程を定むる筈にて目下内部と協議中なり

●行政區域分合規則

從來道、府、郡、洞、面等の廢置分合に關しては別に一定の規則なきを以て内部は之れが規則を制定すべき由は既報の如くなるが過日來該規則の起草に着手し居りたる處此の程愈々脱稿したる由なれば不日閣議を經て發布の運びに至るべしと

●郡豫算一時配付

漢城府及び各道の豫算は從來一ヶ月分を三回に分ちて配布せしを今回一ヶ年分一時に配付する事としたるは既報の如くなるが郡豫算に就ても同樣にして各道と同じく一時に配布する事とせり

●度量衡器の購入

農商工部に於ては十日度量衡器購買の入札を執行したるが衡器の落札者は東京の守谷定吉に量器は同城塚原藏に度量は德島縣藤村九平に落札したる由にて此金高合計一萬一千二百余圓なるが本年度の豫算に計上したる金高は三万五千圓なれば其の三分の一を購入したるものにて之れが配布の場所は未だ一定せずと

●夫役へ御下賜金

韓皇行幸中道路修繕に從事したる開城、義州の夫役に對し御下賜金あるべき事は既報せしが愈々一昨日御下賜ありたる由尚平壤の夫役に對しても同樣御下賜金ある筈なり

●各漁業地狀況

水産組合馬山支部巡邏船最近取調べの各漁業地狀況次の如し▲梅亭浦（固城苟面下壯佐閣）には廣島縣安藝郡佐伯郡の多主漁民…收穫高僅かに百…圓内外なりしと▲統營も又漁業不況にして頭日魚市場の如きは頗る閑散の姿なり▲三千浦統營と同じく頗る…き本年の海苔は不作にして言語に絶し難し▲南海島は唯潛水器撈付漁船の外他漁船の寄港するものなく非常の不況を呈せり

…となり去る…日縣廳に於て協議會を開き荒川知事以下水産組合代表者等五十余名出席し審議の結果長崎縣遠洋漁業團を組織し團…

●會計事務終了式

警察官練習所にては同所に於て練習中なりし各警察署詰巡査二十三名に對する第二回會計事務修了證書授與式を十日同所に於て擧行し左の優等者には賞狀を授與せり

忠北警察部 竹下孝造
慶南警察部 岩佐正治

尚第一回練習を修了したる者の在勤せる警察署の會計事務は其の成績極めて良好なるを以て今回第三回練習生を收容する事となり本月二十日より開始すべき者は廿二名也

●飜譯官補採用試驗

既報警察署詰飜譯官補（日韓人）採用試驗は本日より警察官練習所に於て執行す十五日終了の豫定

●中學校入學手續

京城居留民團立中學校は愈々四月一日より開校することに決定したるに就ては近々入學志願者を募集する由なるも入學希望者は此際豫め民團役所迄其旨申出づる方便宜なるべしと

●仁川民會の開會

仁川第五民會は豫報の如く去る九日午後七時二十分より開會出席議員は十三名にして田中議長開會を宣し直に豫算調査委員の報告ありたる後議事に移りたるが二三の質問ありたるのみにして原案及び修正案を全部可決したり而して新たに提出せられたる救護會新設の件に移るや議論百出し甲論乙駁何時決着するかと疑はれたるが結局反對説即ち目下仁川病院に於てすら其の維持に就き兎角の議論をなし居る際なれば新たに救護會を設くるは市況不振の極に達せる目下の仁川としては機宜に適せざるを以て暫く延期すべしとの説多數を占め原案は否決せられたり

●兩理事官の交迭

木浦理事官中大路正雄氏は清津理事官に清津理事官松本重敏氏は木浦理事官に孰れも三月十日付を以て任命されたり

●陸軍紀念祭

一昨日の陸軍紀念祭は既報の如く一昨十日正午より龍山軍司令部構内に於て開催せられたり此の日天朗かに氣稍く小春日和の長閑さは天も亦當日の紀念を慶祝するものゝ如かりき斯くて來賓及び餘興觀覽者は朝まだきより龍山指して繰り出すもの引きも切らさず鐵道及び電車は滿員の姿にて十一時頃には既に數万人と注され爲めに龍山市街は近年稀なる殷賑を呈したりサテ會場の入口には當意即妙の株木門形の紀念門を作り上部に扁額を掲げ中に紀念祝日なる四字を記し正門入口には紅白の布片を以て纏ひたる大門を設け會場には紅白の幔幕を引き回はし食堂餘興場等何れもヌカリなく設備されたるが其の間絶えず煙花の音と砲聲の響とは打ち交り殷々轟々變ぜず勇壯の情禁ずる能はざるものありたり

▲明石參謀長の祝詞 午后一時一發の爆竹轟然鳴り響や食堂は開始され一千餘名の來賓はゾロ〳〵と將校の案内に依りて食卓に就きたるが獻酬漸く酣ならんとする比明石參謀長は大久保軍司令官を代表して（軍司令官は病氣不參）左の祝詞を朗讀せり

茲に第四回陸軍紀念の祝典を擧ぐるに方り殿下、閣下、紳士、貴夫人の來會を忝けなうしたるは我等の大に光榮とする處なり

抑も陸軍紀念日は只に當年の戰捷を祝するに止まらず吾人をして治に居て亂を忘れず却つて責任の益々大なるを思はしむる所以にして各位願くは其の意を諒せられ設備の至らざるを恕し我等將卒と共に半日の歡を盡されんことを

▲萬歳三唱 明石參謀長の祝辭了るや李總理は擅上に立ち現はれ三鞭を上げて日本天皇陛下萬歳を三唱しつゝひて主客の之に和するあり次に明石參謀長は韓皇萬歳を三唱し衆亦之に和し終つて再び獻酬を重ね軈て餘興に移りたり

▲眼覺ましき餘興 餘興の重もなるものは水雷爆發、陣營移轉、陣形變動等にして他は擊劍、角力、芝居、藝者手踊、妓生踊、綱渡、筑前琵琶、仁輪加、假裝行列等なるが殊に水雷爆發は二三名の兵士水雷に點火し水中に投ずるや忽ちにして爆發し同時に水煙高く空に上り水神怒號宛かも飛龍天に冲するかと疑はるゝ許り又騎兵の陣形變動は見るからに目醒ましく前後左右自由自在に開縮伸闔するの狀さながら戰場に於ける現況を目擊するが如し右了つて模擬店は開始され三々五々意の向ふまゝに飲み且つ食し十二分の歡興を恣にして散會せしは午後三時なりき

▲重もなる來賓 當日來賓の重なるものは日韓各文武官韓皇族京龍仁の紳士紳商各新聞記者等なり

●朱安鹽田設計者

本年度に於て朱安鹽田二十町歩を擴張すべしとのことは既に報導せし處なるが該設計書は近日中出來する筈なれば近々事業に着手することゝなるべしと

●釜山漆器輸入高

釜山最近四ヶ年に於ける漆器の輸入高は三十八年一万二千四百三十一圓、三十九年九千八百圓、四十年三千九百七十六圓、四十一年六千三百七十圓なりと

●矯風禁酒の演説

旭町二丁目名古屋城に於て本日午後七時半より矯風禁酒演説會を開催する由演題及び出席辯士は左の如し

演題未定 大谷信夫
聖書と禁酒 山口照平

●敍任辭令

任農商工部事務官敍奏任官三等 内部事務官 渡邊金太郎
農商工部主事 三宅貞太郎
（以上三月一日附）
任度支部技師敍奏任官三等 掛札季藏
太田黒宜三
任度支部技師敍奏任官四等 有川善太郎
西俣新吉
（以上三月九日附）

公人私人

▲小野千葉縣事務官 熊谷民長宅に滯在中なりし同氏は昨朝八時五十分の南大門發にて歸任す

▲エス、アケトン（英領加奈陀鑛山業） 一昨日入京東海旅館

▲吉村直二郎（釜山稅關監視官） 昨日入京不知火旅館

▲西島師團長 北韓視察中なりしが十日夜歸任す

▲明石憲兵少將 憲兵隊長會議へ列席の爲め昨日午前八時五十分南大門發にて出發

▲龜山釜山理事官 昨夜入京せし筈

▲鈴木松五郎（馬山浦千葉村監督） 一昨日歸浦

●近事片々

▲春色 頓に啓けて漢城の天地何となく陽氣になれり郊外に杖を曳く者俄に增加せり

▲門外 の春色は今日此頃興に長閑なり一瓢を腰にして砂白き松林を跋渉する亦愉快

▲東都 に於ては最早梅花を過ぎて軈て櫻の時季來らんとす墨堤の春色徐ろに髣髴す

▲韓國 にても軈て桃李の花咲かんされど風趣ある梅林の設備こそ切に望ましき事也

▲梅樹 を韓國に移せば李と變ずとは古より言ふ事也果して然るや更に試みては如何

▲閔宮 相往年壇觀察使たりし頃人民の財を誅求したとかにて訴訟の爲上京せりと

▲關係 者十余人上京し閔氏の歸城を俟て訴訟を起さんと憤慨し居るとは事實なる乎

▲閔氏 に果して此事ありや否は知らざるも事實ならば甚不埒千萬公明の裁斷を要す

▲片々 子の聞く所を以てすれば或は事實なりとも思はる閔氏の眞相を知る人ぞ知る

▲朴齊 純氏内相となりて門前市をなすとは片々子の報した處與に訪客常に絶へず矣

▲中樞 院顧問權重顯權李夏榮等亦朴氏を訪ふて喃々密語す渠等も亦政權に渇せる乎

▲統監 政治失政の評判祖國に於て益々高し到底現在の儘では推移する能はざらん乎

▲今回 は餘儀なく根本的の改善をなすに至るべし正義の叫びは終には反響する者也

▲統監 政治の説明に伊藤公が出席しないのは伊藤公にては政府委員になれない爲也

▲何だ か變挺古の話なれども由來成儀の公なれば桂首相に任せて道後温泉行は奇怪

▲可成 矢面に立たないのが公が處世の秘訣か偖桂首相は何と答辯して切拔けるにや

▲讀賣 新聞は社説に於て堂々と統監政治の提灯を持つが思ふに之れ竹越三叉の筆乎

▲斯く 解辯すれば牽強附會の辨護も大に讀める所あり三叉君亦た處世に巧妙なる哉

▲ルー ズベルト氏オイスターベーに閑居して薪割を日課となす何所迄奮鬪的の權化

▲亞弗 利加猛獸狩の遠征も近きに發程せらるべしと云ふ之れ眞に男子的行樂の隨一

▲塞爾 維國民は大に露政府の無情を憤怨す露國民亦非常に外相の政策を攻擊せる也

▲外相 イズオルスキーの塞爾維亞に對する政策は非スラブ同盟也國民の憤る當然也

▲列國 に對する平和的態度とは云ひながら此政策はスラブ種族の反抗は無理ならず

●天氣豫報

（自十一日午後六時 至十二日午後六時）
晴後曇
十一日（最高温度 最低温度）（華氏）五七、〇 四〇、五

▲…國米産額一石當り價額等詳細に說明し…石氏は世界有名な穀物産地に於ける收穫及び利益等を述べ材料を政府に請求し淺野秋野の兩氏よりも材料を請求せし之

▲梅亭浦（國城荷備面下北佐關）には廣島縣安藝郡佐伯郡の移住漁民十七戶人口六十人余なるが本年の漁業は概して不漁にして一る閑散の姿なり▲三千浦統營と同じく頗る漁業不況にして殆んど漁民は窮し居れり▲光陽灣同地の海産收穫の第一として唱ふべき寄港するものなく非常の不況を呈せり

●長崎縣遠洋漁業 長崎縣にては韓國出漁に關して全縣下の漁業集團を組織する事…審議の結果長崎縣遠洋漁業團を組織し…則等を決議したる由

本日午前六時韓國氣象概況 高氣壓は滿州附近にありて一般に風力弱く南部は晴天其他は曇天なり

雜報

●酒井政平の破綻（十六）

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

辯論調書（證人調）（熊谷賴太郎調書續）

問　清華亭にて依賴を受けたるは何時か

答　本年五月下旬であります

問　其際出席した者丈は案に絶對服從する譯なるか

答　出席せぬ者は案を示し承諾を得るとのことでありました

問　巴城館に集合したることあるか

答　有ります其時も中村は缺席でありました

問　其時の出席者も同意したりしや

答　左様であります

問　中村のは證人に於て引受け承諾せしめたると云ふ譯なりしか

答　盡力すべしとは云ひたるも引受けると云はなかつたであります

問　巴城館に於て管理委員を撰擧したるが

答　左様であります然し其選擧の際には自分等は謝りて立會ひませぬ

問　中村が管理委員に撰まれたることは

答　選擧の状況は知りませぬ

問　案には本年三月以降決定せる抵當權は總て放棄するとの條項ありたるか

答　ありました

問　三月以降と決定したる譯は

答　其れは市原は知り居るべきも私は能く辨へませぬのであります（併し酒井が破産の申立を受けたる時より一箇月前に溯り決定されたる抵當權を無効とする話がありましたから其等の點より該條を設けたらうと思はれます

問　原告全部の求に依り▲問　此承諾證は證人の手に在るか（甲第一號證寫を示す）（甲第一號證）は其證に本紙に掲載したる債權者一同より市原熊谷兩氏に差出したる承諾證なり

答　此原本は案を出したる迄はありましたが總て書類は一括として委員に渡したる筈故種々詮議したるも何れに紛失したるか分りませぬ

原本に關係せざりしものは勸農會社外二人程であると思ひます

問　其本證には中村再造の調印ありたりしや

答　調印してあつたと記憶して居ります

問　原告長島の求めに依り三月以降の抵當權放棄の事は證人より中村に内相談をなし承諾を爲したるにはあらざるか

答　左様の事はありませぬ

問　清華亭に集合の際證人は長島に對し大丈夫にて中村の承諾をも得て來れりと云ひたるか

答　確に記憶に存せざるも中村が不承諾なれば纏まらぬ故同人に協議するの勞を取り君を煩はしたしとの話ありたるより自分は二回程中村を訪問し權利の伸張も至當の事なるべきも君が居留地の有力者たる地位をも考へ熟慮し呉れと云ひたるに中村は尤の事なり妻にも相談し出來る限り讓歩をすべしとの事でありましたが抵當權の事は一言も話した覺はありませぬ

問　長島が中村に出席して貰ひたしとて電話で呼びたるも同人來らざりしが證人は中村の事は自分に於て引受けたる故呼ぶに及ばずと云ひたるか

答　中村も調停には異議ないと申したるも私は引受けるとは申しませぬ（つゞく）

●明治町の出火

全燒六戶▲損害七千餘圓

再昨（九日）夜午前〇時三十分當地明治町三丁目百五十六番地下宿屋中田方隣りの木炭小屋より發火し折柄の東風に煽られ中田下宿屋及び其裏手なる和田質店及び寺井貞吉、韓人金德九、宋致宏方に延燒し日本家屋並に溫突都合六戶を燒盡し火勢は頗る猛烈を極め[illegible]ふせんとせしも消防夫等の盡力に依り同一時二十分漸く消止めたるが此損害約七千五百圓なりと尚ほ當夜類燒の難を免れたる警視廳翻譯官古河松之助氏は日本消防組に四斗樽一挺を寄贈したり

●五人連れの强盗

▲短銃を發射して脅迫

去る七日午後九時頃京城南署豆毛坊西纛里大峴二十二統八戶（龍山警察管內）農金工潤方へ五名の强盜押入り一人は短銃を

●淫奔女の成果

生れは岡山縣との事にて詳しくは判からねど名は佐藤ツル（十九）とて兩親には早く分れよるべ少なき可憐の身の上なるが、容貌の醜からざるが其身の不仕合せにて何時しか惡漢共に誘引され先年渡鮮して當地に來り明治町明月樓の酌婦となり居たるが娼賣の經驗を積むに從つて益々大膽となり昨年四月頃大邱に渡り同じく酌婦勤めを爲し居る內同地守備隊の軍曹某と云へると深く馴染み互に血道を揚げて巫山戯た末軍曹は柄にも無き百六七十圓と云ふ借金を作り二進も三進も付かぬ仕末となりたればツルは可愛い男の事とて自分の年期を增して其借財を仕拂ひ態て年期に充ちたる曉には嬉れしく夫婦で世帯を持たんと樂しんだる甲斐もなく軍曹殿は疾くよりつるに秋風を吹かし居たる矢先き內地へ歸還の命令ありたるを幸ひ挨拶をも爲さず無情にも其儘日本へ歸りたるにぞつるの悲しみは一方ならず、翅在るなら飛んでも行きたき思ひはすれど年期にからまる勤めの身の儘ならぬ浮世を獨りかこち居たるが茲に當地本町一丁目裏通り共〇舍と云へる有名なる人商賣を爲せる家の主八〇目と稱する男が一人の女を仕替への爲め大邱に連れ行きし際件のつるを買ひ馴染み薄れぬ京城居たりと云ふ[illegible]巧に籠絡し若干の金子を出して連れ歸りたるは本年二月中旬[illegible]しが元より利慾の爲め連れ歸りたる事とて寸時も其儘には置かず三月廿六七日の頃水原の菊水と云へる料亭へ賣込みしも都合ありて再び當地へ引寄せ明治町附近の某料亭へ百七八十圓にて住込ませしが間も無く一昨十日又もや太平町の某料亭へ仕替へたり、斯の如くして〇目はつるの身許を自由に振り廻はし其都度若干の上金を取り居れりとか何れにしても獨り身の婦人が斯かる惡漢の手に掛りたる以上永遠に浮ぶ瀨なきは勿論にして實に憐れ極まる話ならずや、世の淫奔女共よ大に鑑みる事共なり

●時事俳評　ちはる

△大竹代議士演說の一節　一人子と今日は云はさじ二日灸

△進步黨の大騷擾　番頭取り無くて騷がし田の蛙

△統監後任說は異乎　三度目の誠もありて初櫻

△京龍紳士錄の發行　一面の綺羅星月夜梅かほる

△米穀輸入禁止稅問題　時鳥啼くや乞食の吊むしろ

△龍山の陸軍紀念祭　勳章に春の日光る人だかり

●飛んだ詐欺の告訴

當地長谷川町二丁目三十二番戶江口壽太郎と云へるは一昨日午後四時南部署に出頭し自分は大和町居住の納富多作なる者に木炭三百俵を騙取されたれば相當御處分を願ひますと申立てたるにぞ同署にては早速同人を呼出して取調べたるに納富は長谷川町居住の古橋衣次と云へる者より九日拂ひにて買受け一日間支拂を遲延し居るも江口とは何等關係なしと申立てたるも古橋は江口の實子なる事判明したれば納富は該品を江口に返還して事濟み

●西小門通りのボヤ

昨日午前十時三十分京城西署西小門通濟商長隆發號（木社前）方と隣接韓人家屋との中間より發火し居たるを通行人が認め消防中美洞憲兵屯所より數名の憲兵馳け來り消防に盡力せし爲め幸ひ大事に至らざりき

●醉つて韓人と鬪爭

當地太平町一丁目杉村佐太郎（三十）は一昨日午前零時半頃明治町派出所の道路に於て酩酊の上韓人白德健なるものと喧嘩を爲し居たるを同所詰の巡査出張して杉村を南部署に引致す

●西部に牛疫發生

一昨日午後八時頃西部警察署管內河觀通りに牡牛一頭斃死したるが檢案の結果炭疽と決定せりと

●管理局の給仕入用

統監府鉄道管理局にて今回十五六歳の給仕二名入用の由なるが希望者は自筆の履歷書を携へ本人直々出頭すべしとの事なり

養父死去の爲め去月來歸鄕中の處一昨日歸社仕候條此段辱知諸君に謹告候也

三月十一日　京城新報社　森柳江

◀平民文庫▶

▲演劇も隨分面白いが一つ義太夫の素破らしいのが聞きたい者だ▲見やしやんせ陸海軍の金筋よりも粋きな阪田さんの銀筋が……（天理教）▲モシ／＼ざなた…〇兒玉ダヨ暫らくダツタチ！先達は野津が來るまた岡澤が來るでこの頃はナア中々賑かだよドオダイ御ぬしもソロ／＼來ないか所で岡澤から聞ひたが御ぬしは[illegible]提灯を持つて商賣換をしたそうだなダガ[illegible]馬は馬連でナア矢ツ張り劍と銃砲[illegible]にし[illegible]往生するに限るよ生[illegible]など操ツテ金貨など見るを浮ばれないよさ様なら（生[illegible]街電話交換女）▲貴社に問ひ述べんとするは研究倶樂部なり即ち人[illegible]森羅萬象有りと有ゆる吾人の疑惑、問答等を投書なし又時々貴社より或問題を出し是れを吾々讀者間に於て投書見解を述べ各々論ずる所異なるを以て結局紙面討論會なる者に化し自然讀者に求める一刷新聞となならん愚考なれども[illegible]爲め或は交際を失する所あらんも計り難し

新設徳山 用燃料 無烟煉炭

特色 火付善く火力耐久價格低廉

用途 瓦鑵、暖爐、竈用に適す

周防徳山海軍省煉炭所東隣

京城西小門町 谷口無煙煉炭工場

京城特約店 京城泥峴 電話六〇三番 巴商會

韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

▲無料紹介欄▼

八 事 部

用達業に多年經驗を有す給料望まず雇はれたし 姓名在社（一八五）

求職業 友人義二十才普通教育あり從來外國商館に勤め商店及會社事務員に雇われたし但會話に心得あり 社内河村（一八六）

店員入用 二十才以下にして身元保證人ある者 明治町一 西山商店（一八七）

でっち入用 十八歲以下にして身元保證人ある者 龍山元町三電三四三日韓組白米小賣店（六三）

女中入用 可成年老けたる人を望む 龍山元山三の二八鐵道運輸聯合會内松原エムエム生に告ぐ匿名にては御要求に應じ難し（係）

女中入用 但十六七歲位 旭町三 滿生

物 件 部

旭町一丁目山の手にて風景絶佳の土地建物付にて讓り度し（姓名在社一七五）

急致院近傍にて田畑二十余町歩納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず 姓名在社（一七七）

貸家 京城明治町二丁目所在二階建五間疊建具完備閑勝手元用水便利也 家賃十五圓、廿圓、卅五圓（一七八）

明治町角藤田合名會社貸家係（電話二三〇）

貸地 龍山青坡契（彌樂園横）千五百坪 京城北米倉町一丁目 便利貸附仕候風景絶佳住宅向 多田質店（一八〇）

貸家 若草町一温突三間半疊敷一間外に炊事場押込建具付にて極めて閑靜家賃十三圓 若草町一の二元矢島（一九一）

廣 告

青々園

風味趣味實質の三者を兼備す

正銘宇治茶京都の茶器

故に尤も進物用に適當なり

京城本町四丁目 茶及茶器商 青々園茶舖

代書部

訴狀諸願屆申請書類調製
定款規約書等作成
登記登錄證明願手續
外國旅券出願代辨
官地貸拂下出願代辨
諸工事殖林等設計
土地建物鑛山測量製圖

紹介部

田畑宅地鑛山賣買貸借仲介
電話店舖等讓渡仲介
船舶其他大物品賣買仲介
金錢貸借仲介
債券證券類賣買仲介
諸大家書畫揮毫紹介
諸外國語通辨並飜譯

本事務所は誠實を旨とし堅く秘密を守り普通事務は即時解決し依托事件を迅速に成効せしむることを期す

京城本町一丁目（民團役所筋向）佐々木事務所

平壤無煙炭京城賣捌價格改定廣告

當所無煙炭京城賣捌價格を左の通改定し從前の通南大門外古市町苫米地造酒彌に賣捌かしむ

改 定 價 格

塊炭 一噸 九圓九拾錢

切込炭 一噸 八圓五拾錢

但賣捌人倉庫より各需用者間の持込賃は特に三十六錢（一俵三錢）乃至九十六錢（一俵八錢）の實費を要す又叺は使用後賣捌人に返却せらるゝときは損料として一叺三錢五厘を要し返却せられざる場合は一叺に付十錢以内の叺代支拂を要す

右價格以外に要求したる場合は農商工部總務局若は當所へ申告相成度候猶切込炭は供給充分なるも塊炭は不足にして供給し能はざる場合も可有之爲念豫告す

農商工部平壤鑛業所

官營無煙炭大々的直下

一塊炭 一噸（十二俵）九圓九十錢 但弊店渡し

一切込炭 一噸（十二俵）八圓五十錢 但弊店渡し

御屆けすれば持込賃實費及叺代又は叺損料申受け候其筋の御指定に依り左の通り直下け致し尚は區内各所に申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出てを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也

平壤官營無烟炭特許一手販賣人

南大門外古市町苔坡道

苫米地造酒彌（トマベチミキヤ）

大見切賣

金口卷莨各種

エヂフト卷莨

弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄（三十日間）現在品悉皆各國産煙草大見切安直を以て（但し現金）御高需に應じ候間此際陸續御用命の程奉願候

各位

G. J. C.

二月二日

本町一丁目 トルコ煙草商

日希商會

診療開始

弊院曩きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候

南山町二丁目 植村病院跡

電話六七五番

松岡醫院

廣告

一金千九百四十五圓三十錢

右は去月十六日京城本町二丁目火災の節拙者所有の家屋倉庫一部類燒致候處兼て英國フヲエニックス保險會社韓國代理店仁川廣昌洋行と契約有之候に付き早速前記金額の支拂を受候間同社の確實なる事を江湖に紹介す

京城本町二丁目

辻屋本店

松浦源治

芳醇無比（ほうじゅんむひ）の清酒（せいしゅ）

サクラマサムネ

京城南山町四丁目（電話八四九番）

山邑京城支店

破天荒の大安賣出し

時下餘寒尙難凌の候四方各位様益々御清榮奉賀候弊店儀御蔭を以て日に增し隆盛に赴き候段難有奉多謝候就ては平素の御愛顧に酬へん爲め本日より向ふ一ヶ月間を限り正札より貳割引の大廉價を以て販賣仕候間何卒御購求の榮を得たく候也

明治四十二年三月一日

京城本町理事廳前 富田製靴本店

同 本町六丁目 同第一支店

同 南大門外 同第二支店

石炭直輸入卸小賣

●●精撰塊炭 ●●上等塊炭（海軍御用炭）

●●荒塊炭 ●●切込炭（鐵道御用炭）

弊店の石炭は自巳炭鑛よりの直輸入なるを以て品質一定斤量正確にして價格低廉に候目下多量之貯炭有之候間續々御用命被下度奉願候

赤阪口福母炭坑賣炭部
韓國京城南大門西側
合資會社長醫商會韓國出張所
電話長（八九番）

合名會社範多商會韓國代理店
大阪鐵工所韓國代理店

精良石油賣出廣告

旗票石油は
光力強度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり

各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候……弊社は……石油を輸入し精々廉價に販賣致し……旗票と稱する最上等……御購求の程偏に奉願候 敬白

ライジングサン石油株式會社

韓國出張所

仁川英油組合
釜山英油組合
京城英油組合

特約販賣店
仁川本町四丁目
仁川海岸二丁目
釜山本町二丁目
京城本町三丁目

米

東京火災保險株式會社

日本國火災保險業の嚆矢

明治廿年創立資本金一千萬圓

代辨店 山口呉服店

事務所 京城本町二の三電話九番

土耳古金口莨直輸入

GDS

イ ン ペ リ ヤ ル

愛喫煙家諸賢

一、度本品を御試用相成候得ば如何に芳香にして又健康に害無きやを知り給わん
一、本品は有名なる該ノ產地土耳古サモスに於て煙葉の粹を拔き精製したるものなれば風味の卓越なる煙草自然の香氣を保有する等實に他品の遠く及ばざる所なり
二、本品の尤も誇りとする所は普通粗製品の如く身体に害を及ぼさゞる點にして煙葉採收後二ヶ年以上經過したる煙草を以て精製するによりニコチン量極めて少なし
三、本品は永久の御愛喫に資せんが爲め特に日本支那朝鮮に於て彼格の安價を以て販賣せり
是非愛喫煙家諸彥の御試用を偏に御勸め致候如何に口當りの好き、如何に芳香なる、如何に健康に害なきか、而して如何に經濟的なるかを知り賜はんことを

直輸入元 京城明治町一丁目（大坂屋前） シエリス商會

一手販賣特約店 京城黃金町 井出商店 電話一九〇番 電略キ

同 釜山本町 內山米太郎

同 平壤大和町 佐藤商店 電話一〇七番

待合 太花

京城南山町一病院前

電話 番

氣候變化 ◉牛乳 純良 滋養 牛乳

韓國畜產株式會社

南大門外（電話八八番）

小田原名產漬類

いかつを鹽辛

佃煮類東京屋庵

其他高級漬物酒醬油

卸小賣

明治町二丁目四ツ角

西山商店

九州セメント

今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候

京城南山町一丁目電話三四四番 山村商店

龍山元町二丁目電話三三三番 林藥店

日本郵船株式會社

瀛八 商川仁 出帆廣告

貨物及船客取扱店

仁川海岸通

郡回漕店

電話三八番

大連行（船客御斷）
新瀉丸 月 日午後五時出
釜山長崎門司神戶行
山東丸 三月 十三日後三時
大連、太沽、牛莊行
高砂丸 三月 十八日正午
大連、太沽、牛莊行
山 丸 三月 三十日前五時
大連、大沽、牛莊行
酒田丸 四月 八日正午
釜山出帆、元山、清津、浦鹽行
立神丸 三月十七日午後

御注意 御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ船出帆ノ約五十分前ニ船解纜

●新聞料 ▲一枚金二錢 ▲一ヶ月金四十錢 ▲六ヶ月金……
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回四十錢 ▲廣告五號活字十九字詰一行金……

發行兼編輯人 秋山忠三郞
印刷人 高木久馬太

發行所 京城……京城新報社 電話六六三番